

～1964(539)年3月～

東海地区だより

D7 横江 劔一

△繊維工業関係者のつどい

景気はどうですか、もうかりますか、綿は、化繊は、合繊は、何んて繊維工業の情報の交換と懇親をかねて、毎年1回は集まることにしています。東海地区繊維工業会は、昭和38年は5月5日こどもの日(こどもにかえってと云う持なしやれではなく、この日しか適当な日がなく、5月飛び石連休に遊びつかれた最後の日)に、名古屋駅前の松岡旅館において会合を開いた。

当日参集32名、毎年顔ぶれは、少しづつ違ってくるが常連はいつも乍らの御精勤、午前11時から自己紹介より始め、名古屋芸どころの美妓の酌にて歓談会食、最後に高工校歌を合唱、午後3時解散、本会合を名目に2次会3次会と飲み廻る悪童連の賢妻良母各位へ、時間を念のため。

△池田文夫氏訪ソ

和興紡績株式会社々長池田文夫氏が、昭和38年夏、約1ヶ月にわたり、ソ連を訪問、各地を視察せられ、現地の模様をフィルムにおさめて飯朝せられました。

そこで、池田社長の歓迎会をかねて話を伺うため(実は返って厄介になりました)東海在住の有志が、9月25日夕刻名古屋駅前ニューナゴヤホテルに参集、池田社長より現地の生の事情を約1時間にわたり、伺い後撮影映画三巻を拝見、池田社長じきじきの解説を賜わり居なが

らにして見聞を広め一同大いに満腹しました。同窓のはしくれなればこそと改めて池田社長に御礼申し上げます。

下面々

増谷(2T)	石田(5A)	夏目(5T)
二村(5T)	湯口(5T)	中尾(5M)
宮城(5M)	伊代(6A)	永井(6A)
内田(6T)	越野(8T)	三田村(8T)
佐藤(8T)	横江(8T)	津田(8M)
伊藤(9D)	喜田(11T)	筒井(12T)
安田(14A)		

△東海支部総会

昭和38年の東海支部総会は、12月1日名古屋市中区呉服町の料亭らく楽において開催した。参会者80余名。

事業報告、決算報告は、各会合毎に決着のため、型通り、役員改選も、東海在住役員は全部留任となり、儀式を終り、自己紹介、PR、を交え、白菜鍋をつつき乍ら交歓、たのしき総会を終了した。

次に欠席裁判を受けた方もありますのと他地方の方に正副支部長名を掲載します。よろしく。

支部長	増谷 忠男(2T)
副支部長	横山 栄一(4M)
同	石田 錠太郎(5A)
同	池田 文夫(5T)

なお解散後、世活人にて勘定精算、正に飯らんとする時、京都より旧師若杉先生会場に到着、残留者にて改めて飲みなoshしました。来会の皆様にご迷惑の由悪しからず。世話人大いに脱線のために時間省略諒とせられよ。